

# 曙杉



東神吉っ子

「すすんで考える子」

「こころ豊かな子」

「強くたくましい子」

# No.12

令和4年11月25日

加古川市立東神吉小学校

## 冬の体調しっかり整えて

朝夕の冷え込みも強まり、風邪やインフルエンザが流行する時期になりました。新型コロナウイルス感染症も、第8波が始まっているといわれるようになり、少しずつ感染者が増えてきています。

特に今年は、コロナ感染とインフルエンザ感染の両方に注意を払う必要が叫ばれています。ご家庭でも今まで以上に「手洗いとうがい」の励行や、換気と室内の温度管理等子どもたちの体調にご留意ください。

小学校での冬の服装については、一律の期間等を設けず子どもの体調に合わせて自由度を高めて対応していますが、いくつか気になることがありますので、ご理解とご協力をよろしくお願い致します。

☆ 基準は、上着（ガウン）・白地ポロシャツ・紺の半ズボン・スカートです。

- ・体調に合わせて、長ズボンを着用してもよい。（動きやすいもの、ジーンズは不可です。）
- ・寒い場合は、上着（ガウン）の下にセーターやトレーナーを着用してもよい。  
（フード付きのものは、フードを上着の中に入れて着用してください。）
- ・通学時のみ、手袋、マフラー・ネックウォーマー、ジャンパーを着用してもよい。  
（基本は靴箱ではとり、教室に持って行くようにします。）
- ・すべてのもの（セーター類・長ズボン・マフラー等）は、華美でないものにかぎる。
- ・カイロが必要なら、貼るタイプのものを使用する。

### 体育の時間の服装

- ・半そで・半ズボンで活動する。（タイツは着用しない。）
- ・学習（運動）内容に合わせて上着や長ズボンを着用してもよい。

※両手をポケットに入れて歩いている児童がいます。危険なので手袋をするようにしてください。

## 人権参観日と教育相談、絵画展について

11月22日（火）人権参観日（1・2校時）と教育相談日（午後）が行われました。平日にもかかわらず、たくさんの保護者の方が参観に来られました。

授業では、子どもたちが自分やお友達など、人を大切にすることや命の大切さについて学んでいる様子を参観していただきました。午後の時間は、希望者のみですが各クラス教育相談を行い、それぞれのクラスで有意義な相談ができました。

この参観日と前日の21日は、校内絵画展を体育館で開催しました。子どもたち全員の絵画作品が展示され、子どもたちはクラスごとに見学し、参観に来られた保護者の方々もたくさん見に来ていただきました。さすが上級生という作品もあれば、小さい学年の素直な表現など、子ども達の成長を再確認できる絵画展でした。



## まちづくりオープンミーティング（児童数減少に伴う将来の教育環境のあり方）

23日（勤労感謝の日）東神吉小学校体育館において、学校規模の適正化についての意見交換会（まちづくりオープンミーティング）が開催されました。

今回は、東神吉小学校の将来の姿をどんな風に進めていくのが良いのか、加古川市長と教育長が市の方針を説明に来られ、保護者や地域の方と意見交換が行われました。一般的に小学校の適正な規模は12～18学級（1学年2～3学級）とされており、東神吉小学校は、統廃合を検討する対象校となっています。どうすることが子どもたちにとって一番良いのか、これからしっかりと考えていく必要があると思います。

### <小規模校のメリット>

細かな指導が可能。一人一人が活躍できる場面が多い。一人一人の児童について、職員の共通理解や連携がとりやすい。など

### <小規模校のデメリット>

多様な考えに触れる機会が少ない。人間関係の固定化。バランスの取れた職員配置が難しい。PTAなど保護者の負担が大きい。など